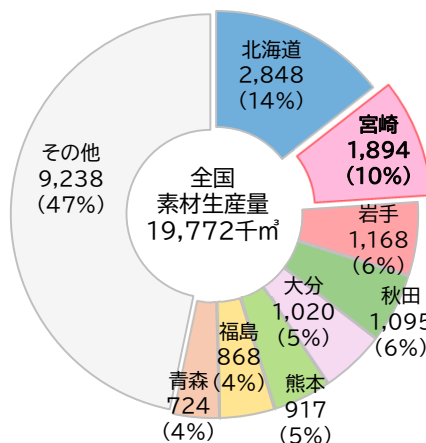


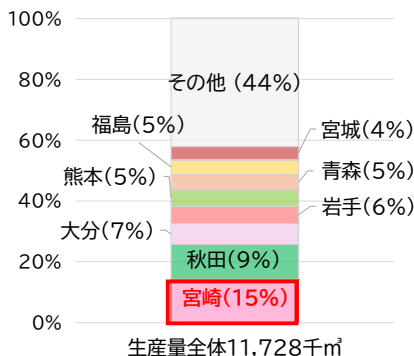
# データで見る宮崎の木材 !!

- 宮崎県における令和6年の国産材の素材(丸太)生産量は、1,894千 $\text{m}^3$ （全国に占める割合10%）で**全国2位**の素材生産量となっています。
- 宮崎県の素材生産量のうち「すぎ」は、1,728千 $\text{m}^3$ （91.2%）で、都道府県別生産量割合は15%を占め、**全国1位**の素材生産量となっています。なお、宮崎県は平成3年以降、**34年連続1位**です。

## 国産材の都道府県別素材(丸太)生産量

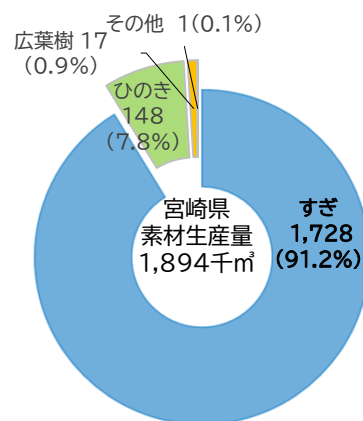


### 「すぎ」の都道府県別素材生産量割合



資料：農林水産省 「令和6年木材統計」

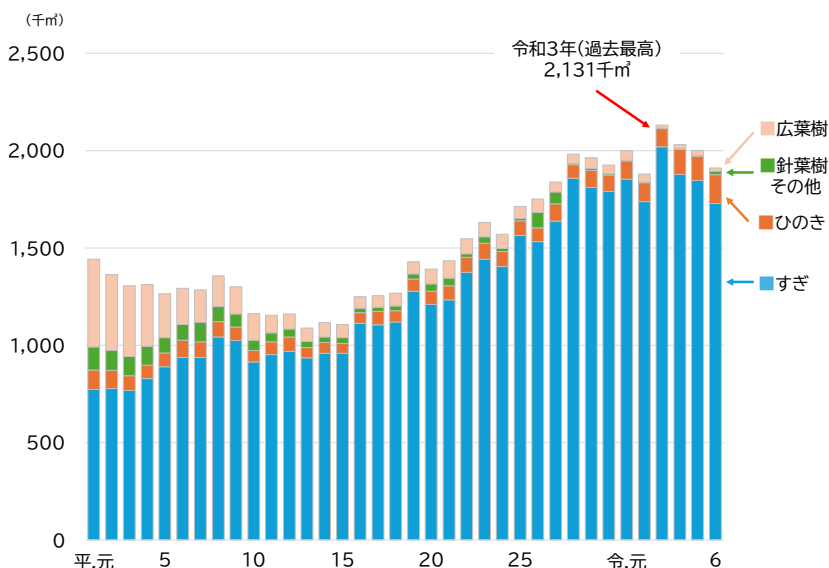
## 宮崎県の素材(丸太)生産量



※拠点だより掲載後の令和7年10月24日に訂正が行われました。上記データは訂正後の数値となっています。

## 令和6年木材統計

### 樹種別素材生産量の推移(宮崎県)



宮崎県の樹種別素材生産量を見ると平成15年以降、すぎの生産量の増加に伴い増加傾向で推移しています。

令和3年には過去最高の生産量を記録し、すぎの生産量は2,019千 $\text{m}^3$ でした。

宮崎県の「すぎ」は平成3年に全国1位の生産量となりましたが、それ以前の1位は平成2年で秋田県の810千 $\text{m}^3$ でした。(宮崎県は777千 $\text{m}^3$ で2位)